各 位

会 社 名 **ミサワホームホールディングス株式会社** 代表者名 代表取締役 水 谷 和 生 (コード番号 1722 東証・大証・名証第1部) 問合せ先 執 行 役 員 赤 松 哲 男 (TEL.03-3345-1111)

当社子会社(ミサワホームサンイン株式会社)の中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、当社子会社であるミサワホームサンイン株式会社の平成 17 年 5 月 19 日に公表した平成 18 年 3 月期(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)の中間業績予想を別添資料のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

以上



平成 17 年 11 月 7 日

各 位

会 社 名 ミサワホームサンイン株式会社 代表者名 代表取締役社長 金澤 泰治 (JASDAQ・コード 1741) 問合せ先 取締役常務執行役員 下田 正彰 (TEL.0857 - 23 - 2000)

## 中間業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年5月19日の決算発表時に公表いたしました平成18年3月期中間期(平成17年4月1日~平成17年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたします。

記

1. 平成18年3月期中間業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想(A) (平成17年5月19日公表)	2,900	10	10
今回修正予想(B)	3,233	36	48
増 減 額 ( B - A )	333	26	38
増 減 率	11.5	260.0	380.0
前期(平成 16 年9月中間期)実績	3,160	28	2

## 2. 修正の理由

当中間期におきましては、コア戦略として取り組んでまいりました値ごろ感のある分譲宅地と利益率の安定した注文住宅とのセット販売の効果が当初計画を上回って受注に反映されたことから、売上高につきましては5年振りの増収となる見込みであります。経常利益につきましては、販売費及び一般管理費圧縮等の効果により当初予想を上回る見込みであります。

また、当初下半期に予定していた親会社(ミサワホームホールディングス株式会社)株式の 売却が当中間期に行われたことから特別利益が計上されたことにより、中間純利益も当初予想 を上回る見込みであります。

なお、通期(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)の業績予想につきましては現在見直 し作業を行っており、当中間期における受注状況及び今後の住宅需要動向等を十分に検討した うえで平成 17 年 11 月 14 日予定の中間決算発表時に公表いたします。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。